

サプライチェーン・マネジメント

サプライチェーン・マネジメントに関する考え方

IHIグループは、公平・公正な取引、お取引先との相互繁栄、法令の順守と社会的責任への対応を3つの柱とする「IHIグループ調達基本方針」を基に調達活動を行っています。

IHIグループの各調達部門は本方針にのっとり制定された「IHIグループ調達基本規程」に従って調達活動を行い、持続可能なサプライチェーンを構築することで社会的責任を果たしています。

また、「鉱物資源の責任ある調達」に関しては、紛争鉱物に関する取り組みを主導する団体 Responsible Minerals Initiative (RMI)の趣旨に賛同しています。

お取引先との取り組み

IHIグループは、2022年度に、お取引先に対する具体的なお問い合わせ事項を定めた「IHIグループ取引先行動指針」をウェブサイトで公開しました。

本指針は、全てのお取引先およびそのサプライチェーンに対して、法令順守・品質・価格・納期などの基本要件に加えて、人権・労働、安全衛生、環境、公正取引・倫理、情報セキュリティや鉱物資源の責任ある調達などにも配慮したCSR活動の推進についてのお問い合わせ、行動指針としてまとめたものです。

既存のお取引先に向けては、通達文や説明会などを通じて本指針を改めて周知しました。新規に契約するお取引先に対しては、本指針を尊重することが明記された基本契約書を適用します。

また、サプライチェーンにおける人権課題については、IHIグループ人権啓発推進委員会において、活動方針や施策、活動結果が共有され、議論が行われています。

サプライチェーンの強靱化のためのリスク管理

IHIグループは、近年発生している自然災害、感染症、紛争、CSR調達視点のリスクなどによって、生産を含めた事業活動が停滞することのないよう、サプライチェーンを強靱化する活動をグローバルに推進しています。

特に事業継続に不可欠な重要サプライヤーを抽出して、各種リスクに影響を受けにくいサプライチェーン構築を進めています。

● リスク低減のための活動

リスク低減のために、以下に示す活動を行なっています。(詳細はSustainability Data Book 2024参照)

- ▶ セルフチェックシートによるサプライヤー管理
- ▶ サステナビリティ評価サービス「EcoVadis」の活用
- ▶ グリーバンス(救済)メカニズムの運用
- ▶ 人権リスク低減活動
- ▶ 紛争鉱物を含む「鉱物資源の責任ある調達」

● 反社会的勢力への対応と贈収賄防止

IHIグループは、お取引先との契約条項に反社会的勢力と一切関係を持たないこと、刑法・不正競争防止法で禁止されている外国公務員への贈賄行為、そのほか、各国の法令で禁止されている贈収賄などの行為は行わないことを定めています。これらの行為があった場合は、報告と調査への協力をお取引先に求めています。